

令和7年度事業報告

不安定な国際情勢を背景とした物価高騰は長期化しており、家計への影響や生活不安の増大は一層深刻さを増している。また、単身世帯の増加や高齢化の進行、孤独・孤立の問題の顕在化に加え、子どもや子育て世帯を取り巻く環境の変化、さらには自然災害の多発・激甚化など、地域社会を取り巻く課題は複雑化・多様化の度合いを強めている。こうした中、地域コミュニティの希薄化が進行し、支え合いの基盤そのものが揺らぎつつある。

令和7年度の一斉改選においては、本道における民生委員児童委員の欠員率が6.4%から8.7%へと上昇し、なりて不足が加速度的に進行している実態が改めて明らかとなった。この状況は、地域における見守りや相談支援体制の維持に重大な影響を及ぼしかねず、制度の根幹を揺るがす深刻な課題であると言わざるを得ない。担い手確保と活動環境の整備について、従来の延長線上にとどまらない抜本的な対応が求められている。

国においても、孤独・孤立対策や子ども・子育て支援施策の推進など、今日的課題への対応が進められているものの、急速に変化する地域の実情に十分に対応しきれていない側面も見受けられる。

このような状況のもと、地域の身近な相談相手として重要な役割を担う民生委員児童委員、主任児童委員に寄せられる期待はこれまで以上に高まっているが、その一方で、活動の担い手不足と負担増大が相まって、制度の持続可能性そのものが問われる局面にある。

以上の情勢認識のもと、令和7年度に実施した各種事業について、以下の内容により総括する。

I. 公1 民生委員児童委員の資質向上のための研修事業

令和7年度の研修事業は、一斉改選への対応を大きなテーマとし、各種研修・研究協議事業を通じて、委員活動を取り巻く現状や課題の共有、必要な知識・技術の習得を図ることができた。一方で、参加者数については一部事業において減少が見られ、委員のなりて不足や活動負担の増大が研修参加にも影響を及ぼしている状況がうかがえる。

研修事業の内容面においては、対面とオンラインを組み合わせた実施により参加機会の確保に努めるとともに、分散会やワークショップ等の実践的なプログラムを取り入れることで、参加者同士の学び合いや気づきを促進することができた。また、専門研修や初任者研修では、地域の実情に応じたテーマ設定のもと、基礎から応用まで体系的な研修機会を提供した。

中堅民生委員児童委員教室については、リーダー育成に向けた取り組みを進めた一方、リーダー候補対象事業（地方版中堅教室）の応募がなく、今後の事業展開に向けた課題も明らかとなった。

オンラインによる取り組みとしては、主任児童委員を対象としたオンラインサロンやセミナーを実施し、広域分散型である本道における新たな学びとネットワーク形成の手法として一定の有効性が確認できた一方、参加者数の伸び悩みも見られ、継続的な運営に向けた工夫が求められる。

また、民児協事務局職員研修については、活動を支える基盤強化の観点から引き続き実施し、関係者間の課題共有と資質向上に寄与した。

民児協のあり方検討委員会の設置・運営については、なりて不足や研修のあり方、組織運営等の諸課題について多角的な検討が行われ、答申書の提出や研修事業への反映など、具体的な成果につながっている。

II. 公2 道民への普及啓発事業及び調査研究事業

令和7年度は、北海道において43年ぶりとなる全国民生委員児童委員大会を開催した。北海道ならではの特色ある有意義な大会とするため、令和5年度から実行委員会を設置し準備を進めてきた結果、全国各地から4,161名の参加を得て盛大に開催することができた。2日間にわたり、安全な大会運営にご協力いただいた道内の参加者をはじめ、協力委員等ボランティアおよび関係機関職員

等、延べ 541 名の皆様のご尽力に対し、あらためて厚くお礼申しあげたい。

また、普及啓発事業および調査研究事業においては、民生委員児童委員活動を取り巻く環境が一層厳しさを増す中、実態把握と情報発信の両面から取り組みを進めた。とりわけ、災害に備える民生委員児童委員活動および民児協組織体制に関する大規模調査を実施し、委員個々の備えや地域との連携状況、組織としての対応力の現状を明らかにするとともに、今後の指針見直しに向けた重要な基礎資料を得ることができた。

一方で、調査結果からは、平時の体制整備や個人情報の取り扱い、地域との協働体制の構築において、地域間のばらつきや課題が依然大きいことも浮き彫りとなり、災害対応力の底上げが喫緊の課題であることを再認識した。

普及啓発の面では、ホームページの継続的な更新や各種資料・動画の発信、「民生委員・児童委員の日」および活動強化週間を中心とした広報活動を通じて住民理解の促進に努めた。さらに、子ども向け広報企画など新たな対象層へのアプローチも展開したが、担い手不足が深刻化する中で、認知向上が課題解決に直結しているとは言い難く、より効果的な発信手法の検討が求められる。

さらに、市町村民児協活性化事業やモデル指定地区への支援を通じて、地域の実情に応じた主体的な取り組みを促進するとともに、災害時活動ハンドブックの改訂・普及を進めた。総じて一定の成果を上げた一方で、社会情勢の変化や担い手不足の進行を背景に、調査で得られた知見を具体的な行動変容へ結びつけ、全道的な活動の底上げへつなげていくことが今後の大きな課題である。

Ⅲ. 他1 民生委員児童委員の互助共済及び福利厚生等事業等

民生委員児童委員互助共済事業については、死亡弔慰金 96 件、傷病見舞金 298 件といずれも前年度を上回る給付実績となり、委員活動に伴うリスクへの対応として重要な役割を果たしている。また、退任慰労金については一斉改選の影響もあり 1,898 件の給付となったほか、中途退任者も一定数見られるなど、委員の活動継続をめぐる課題が引き続きうかがえる状況にある。

このほか、広報紙「アンテナ道民児連」の発行による情報提供、物故民生委員児童委員慰霊祭の執行、退任委員への感謝状贈呈、各種会議・セミナーの開催など、定款の目的に基づく諸事業については、概ね計画どおり実施することができた。特に、支部長セミナーや各種会議においては、制度動向や委員選任に関する課題の共有を図り、今後の活動基盤の強化に資する機会となった。

Ⅳ. 法人運営管理事業

法人運営に係る各種会議については、正副会長会議、理事会、評議員会、支部長会議等を計画的に開催し、いずれも滞りなく履行することができた。また、監査および立入検査においても指摘事項はなく、公益法人として求められる適正な運営体制の維持が図られている。

役員体制については、理事小委員会の答申を受け、理事の選任にあたって年齢要件など一定の基準を設けて運用することとした。その結果、会長交代を含む大幅な役員改選が行われ、新たな執行体制のもとで組織運営を推進する体制が整えられた。一方で、組織としての継続性の確保や円滑な引継ぎの重要性が改めて認識される機会ともなった。

財務面においては、「道民児連中長期財務指針」に基づき、制度創設 110 周年記念事業に向けた活動強化基金積立資産として目標額どおり 2,000 千円を積み立てたほか、災害救援活動等支援金積立資産についても 1,000 千円を積み立てることができた。

このほか、各種届出手続きの適正な履行など、法人運営全般について計画に沿って着実に推進することができた。引き続き、社会情勢の変化を踏まえつつ、安定的かつ効率的な法人運営に努めていく必要がある。

公1 民生委員児童委員の資質向上のための研修事業

ア 研修・研究協議事業

(ア) 全道民児協会長・副会長研究協議会開催事業《北海道補助事業》

民児協代表者として、社会福祉情勢の理解を深めるとともに、当面する諸課題と民児協運営等に関する意見交換等を行う目的で実施した。

(1)日 時 令和7年6月3日(火)13:00～4日(水)11:40

(2)会 場 札幌市・札幌パークホテル

(3)参加者 627名(対面のみ) ※前年比65名減

(4)内 容

①基調講演「一斉改選に向けた道内の取り組み状況について～令和6年度調査結果から～」

講 師 篠原 辰二氏(一般社団法人ウェルビーデザイン理事長)

②分散会協議「一斉改選に向けた取り組みや民児協の体制整備を考える」

第1分散会 運営・進行 船橋 優子(道民児連副会長)

第2分散会 〃 関原 久(道民児連副会長)

第3分散会 〃 佐川 徹(道民児連会長)

第4分散会 〃 梅田 絹子(道民児連副会長)

③全体会

進 行 長谷川 稔(道民児連常務理事)

コメンター 佐川 徹(道民児連会長)

登壇者 山川 義信 委員(歌志内市民児協)、山田 正昭 委員(釧路市民児協)

結城 千津子 委員(上川町民児協)、高橋 良司 委員(えりも町民児協)

④講 演「笑いと健康～人と人のつながりが人生を豊かにする」

講 師 桂 三四郎氏(落語家)

(5)作成・配付資料等

①令和7年度全道民児協会長・副会長研究協議会ノート

(6)アンケートの実施

・回答者数627名(回答率78.8%)

・アンケート結果は、本連盟ホームページ「市町村民児協事務局専用ページ」にアップロード。

(イ) 全道児童委員活動研究集会開催事業《北海道補助事業》

子どもを取り巻く様々な問題に対し、児童委員、主任児童委員としての活動を協議し、子どもの支援者としての活動促進を図ることを目的に実施した。

(1)日 時 令和7年8月20日(水)13:00～16:40

(2)会 場 札幌市・ホテルポールスター札幌

(3)参加者 396名(対面205名、オンライン191名) ※前年比67名減

(4)内 容

①講演I「学びの機会格差を埋めていくために～Kacotamの実践から～」

講 師 高橋 勇造氏(認定NPO法人Kacotam 理事長)

②講演Ⅱ「“育てにくい子ども”をもつ親が周囲に望むこと」

講師 古川 直子 氏（自閉症の人のバリアフリーを考える親の会はぐくみ ペアレントメンター）

(5)作成・配付資料等

①令和7年度全道児童委員活動研究集会ノート

(6)アンケートの実施

- ・回答者数 324 名（回答率 81.8%）
- ・アンケート結果は、本連盟ホームページ「市町村民児協事務局専用ページ」にアップロード。

(ウ) 中堅民生委員児童委員教室開催事業《北海道補助事業》

各地方において実施可能なリーダー育成のための研修プログラムの模索、およびその体系化を図ることを目的に、研究事業の開催に協力いただける民児協を募集し、以下の2体系の研修事業を開催した。

(1)リーダー対象事業

①日 時 令和7年7月17日(木) 9:30～18日(金)15:00

②会 場 札幌市・かでの2. 7

③参加者 29名

④内 容

- 1) 情報共有「民生委員児童委員を取り巻く現状と課題」
講師 馬川 友和（道民児連事務局次長）
- 2) 演習「地域や仲間とつながるコミュニケーション～より良い関係づくりのために～」
講師 篠原 辰二氏（(一社)ウェルビーデザイン理事長）
- 3) 演習「民児協活動を活発にするための他者理解と合意形成」
講師 篠原 辰二氏（(一社)ウェルビーデザイン理事長）
- 4) プチシンポジウム「ここだから言えるわたしの民生委員児童委員活動」
講師 篠原 辰二氏（(一社)ウェルビーデザイン理事長）
- 5) 事例学習「ワークショップを通じて学びを共有する」
講師 篠原 辰二氏（(一社)ウェルビーデザイン理事長）
- 6) 演習「支え合う民児協とは～リーダーシップとメンバーシップ～」
講師 篠原 辰二氏（(一社)ウェルビーデザイン理事長）
- 7) ふりかえり「今回の学びを生かす今日からのチャレンジ！」
講師 篠原 辰二氏（(一社)ウェルビーデザイン理事長）

⑤作成・配付資料等

- ・中堅民生委員児童委員教室研修ノート
- ・中堅民生委員児童委員教室事前質問集

(2)リーダー候補対象事業（指定支部募集型）

- ・応募がなかったため未実施

(3)中堅民生委員児童委員教室事業PR動画の作成

- ・本連盟事業のPRおよび本事業への参加を検討している委員・事務局担当者向けに、事業概要を紹介するPR動画を作成し、2月12日(木)に本連盟ホームページへアップロードした。

(エ) 民生委員児童委員活動推進講座開催事業

変化する社会福祉に関する制度や施策等について理解を深めることで、住民の支援を進めるための内容や姿勢等を習得することを目的に実施した。

(1)テーマ 「子どもとつくる“地域福祉”を考える」

(2)日 時 令和7年7月31日(木) 13:00～16:30

(3)会 場 札幌市・かでの2. 7

(4)参加者 603名(対面158名、オンライン435名) ※左記のうち社協関係者10名

(5)内 容

①第1部 活動報告「民生委員と小学校の連携による“子ども民生委員”の活動」

報告者 山田 敦子 氏(岡山県倉敷市郷内地区民児協会会長)

インタビュアー 坂本 大輔 氏(北海道の福祉教育とボランティア学習を学び合う会代表/登別市社協)

②第2部 パネルディスカッション「子どもを中心に据えた地域福祉実践を語り合う」

コーディネーター 篠原 辰二 氏((一社)ウェルビーデザイン理事長/道民児連民児協のあり方検討委員会委員)

パネリスト 猫山 房良 氏(旭川市民生委員児童委員連絡協議会副会長)

坂本 大輔 氏(登別市社会福祉協議会地域福祉課長)

三条 貴子 氏(京極町社会福祉協議会在宅福祉課生活支援コーディネーター)

コメンテーター 山田 敦子 氏(岡山県倉敷市郷内地区民児協会会長)

(6)作成・配付資料等

①第26回民生委員児童委員活動推進講座ノート

②道民児連研修ビデオシリーズ vol.16「子どもとつくる“地域福祉”を考える」

(オ) 民生委員児童委員専門研修事業《北海道受託事業》

社会福祉情勢の変化を捉え、民生委員児童委員活動を進める上での留意点の確認や、多様なニーズへ対応するために必要な知識や技術の習得を図ることを目的に開催した。

(1)研修プログラム(研修時間:12:50～15:50)

①講義1 内容(下記の研修メニューより幹事支部が選択)

②講義2 内容(下記の研修メニューより幹事支部が選択)

○研修メニュー

「相談支援の進めかた」、「子どもに関する支援事例から考える」、「認知症高齢者とその家族を地域で支えるために」、「ケアラー、ヤングケアラーの実態と支援」、「精神障がいに対する理解と支援」、「活動記録の記入について」、「民生委員児童委員と住民支え合いマップ」、「災害に備える民生委員児童委員活動」、「民生委員活動における個人情報保護の考え方」、「一斉改選に向けた調査結果の報告」

(2)作成・配付資料等

①令和7年度民生委員児童委員専門研修ノート(14管内ごとに作成)

(3)研修実施日時・会場・参加者等

No.	管内	幹事支部	実施期日	実施会場	参加者
1	空知	美唄市	令和7年6月17日(火)	美唄市民会館	238名
2	石狩	江別市	令和7年7月24日(木)	江別市民会館	187名
3	後志	後志地区	令和7年7月8日(火)	倶知安町ホテル第一会館	74名
4	胆振	胆振地区	令和7年7月2日(水)	室蘭市市民会館	262名
5	日高	日高地区	令和7年9月17日(水)	新ひだか町公民館	30名
6	渡島	北斗市	令和7年7月4日(金)	北斗市総合文化センターかなでーる	244名
7	檜山	檜山地区	令和7年9月26日(金)	江差町檜山地域人材開発センターまなびっく	45名
8	上川	上川地区	令和7年7月9日(水)	旭川市大雪クリスタルホール	120名
9	留萌	留萌市	令和7年10月21日(火)	留萌市中央公民館	68名
10	宗谷	宗谷地区	令和7年6月27日(金)	稚内総合文化センター	124名
11	ホーツク	北見市	令和7年6月20日(金)	北見市芸術文化ホール	215名
12	十勝	帯広市	令和7年7月25日(金)	幕別町百年記念ホール	201名
13	釧路	釧路地区	令和7年8月5日(火)	釧路センチュリーキャッスルホテル	179名
14	根室	根室地区	令和7年6月9日(月)	別海町生涯学習センターみなくる	67名
合 計					2,054名

(4)研修講師等一覧

No.	管内	講義①	講義②
1	空知	馬川 友和 (道民児連事務局次長)	齊藤 公伸 氏 (道岩見沢児童相談所地域支援課児童福祉司)
2	石狩	浅沼 寿実 氏 (光が丘子ども家庭支援センター主任相談員/ヤングケアラーコーディネーター)	田中 圭介 (道民児連事務局主査)
3	後志	田中 圭介 (道民児連事務局主査)	馬川 友和 (道民児連事務局次長)
4	胆振	板橋 潔 氏 (道室蘭児童相談所長)	田中 圭介 (道民児連事務局主査)
5	日高	長谷川 稔 (道民児連事務局長)	田中 圭介 (道民児連事務局主査)
6	渡島	長谷川 稔 (道民児連事務局長)	眞野 千陽 氏 (北斗市地域包括支援センターかけはし社会福祉士)
7	檜山	金澤 泰子 氏 (江差町役場高齢あんしん課地域包括支援係長) 齊藤 繁憲 氏 (江差町キャラバンメイト)	深見 真弓 氏 (道江差保健所健康推進課係長)
8	上川	村田 節子 氏 (ぼだい樹の会事務局長)	田中 圭介 (道民児連事務局主査)
9	留萌	長谷川 稔 (道民児連事務局長)	澤向 駿志 氏 (留萌市地域包括支援センター主任)
10	宗谷	後藤 容晃 氏 (稚内市生活福祉部長寿あんしん課主任ケアマネージャー)	田中 圭介 (道民児連事務局主査)
11	ホーツク	長谷川 稔 (道民児連事務局長)	畑中 悠紀 氏 (北見赤十字病院精神科リハビリテーション課デイケア係長)
12	十勝	木村 梨佳子 氏 (道帯広保健所健康推進課保健師) 星 瑠美 氏 (道帯広保健所企画総務課指導主任保健師) 川崎 綾乃 氏 (道帯広保健所健康推進課保健師)	田中 圭介 (道民児連事務局主査)
13	釧路	田口 文彦 氏 (道釧路児童相談所地域支援課長)	藤原 奈緒 氏 (道釧路保健所健康推進課指導主任保健師) 牧野 菜奈 氏 (道釧路保健所健康推進課保健師)
14	根室	馬川 友和 (道民児連事務局次長)	田口 文彦 氏 (道釧路児童相談所地域支援課長)

(5)アンケートの実施

- ・回答者数 1,710 名（回答率 83.3%）
- ・アンケート結果は、本連盟ホームページ「市町村民児協事務局専用ページ」にアップロード。

(カ) 民生委員児童委員初任者研修事業《北海道受託事業》

当事業は、新たに委嘱された民生委員児童委員が活動を進める上で必要な基礎知識を習得することにより、地域住民への相談・支援活動の充実を図ることを目的に開催した。

(1)研修プログラム（研修時間：12:45～16:20）

- ①講義・説明「民生委員児童委員の歴史と基本的役割」、「活動記録の記入について」
- ②ワークショップ「わたしが必要とされる理由」

(2)作成・配付資料等

- ①令和7年度民生委員児童委員初任者研修ノート（共通資料）
- ②研修次第および参加者名簿（管内毎に作成）
- ③民生委員児童委員活動記録Q&A
- ④ブックレット「林 市蔵」
- ⑤パンフレット「新たに民生委員児童委員、主任児童委員になられる皆さんへ」
- ⑥研修動画、民生委員児童委員専用ページ紹介フライヤー

(3)研修実施日時・会場・参加者等

No.	管内	幹事支部	実施期日	実施会場	参加者
1	空知	滝川市	令和8年2月3日(火)	ホテル三浦華園	214名
2	石狩	恵庭市	令和8年2月10日(火)	恵庭市民会館	176名
3	後志	小樽市	令和8年3月4日(水)	小樽市保健所講堂	83名
4	胆振	苫小牧市	令和8年2月17日(火)	苫小牧市民会館	165名
5	日高	日高地区	令和8年1月23日(金)	新ひだか町公民館	38名
6	渡島	函館市	令和8年2月19日(木)	函館市芸術ホール	188名
7	檜山	檜山地区	令和8年2月20日(金)	厚岸町保健福祉総合センター・あゆみ	38名
8	上川	富良野市	令和8年2月4日(水)	富良野市民文化会館サンエーホール	173名
9	留萌	留萌地区	令和8年3月10日(火)	はぼろ温泉サンセットプラザ	36名
10	宗谷	稚内市	令和8年2月13日(金)	稚内総合文化センター	46名
11	オホーツク	オホーツク地区	開催中止	—	—
12	十勝	帯広市	令和8年1月29日(木)	幕別町百年記念ホール	167名
13	釧路	釧路地区	令和8年3月25日(水)	釧路市生涯学習センターまなぼっと	96名
14	根室	根室市	令和8年2月27日(金)	根室市総合文化会館	54名
合 計					1,474名

(4)研修講師等（全会場共通）

- ①講義・説明 田中 圭介（道民児連事務局主査）
- ②ワークショップ 鳥居 一頼 氏（道民児連民児協のあり方検討委員会委員長）

(5)アンケートの実施

- ・回答者数 1,204 名 (回答率 81.7%)
- ・アンケート結果は、本連盟ホームページ「市町村民児協事務局専用ページ」にアップロード。

(6)初任者向け研修のプログラム開発に関する研究 (令和7年度初任民生委員児童委員研修 in きたみの開催)

- ①日 時 令和8年1月14日 (水)
- ②会 場 北見市・北ガス市民ホール (北見市民会館)
- ③共 催 北見市民生委員児童委員協議会
- ④参加者 57 名
- ⑤内 容
 - 1)小講義「民生委員の歴史と地域福祉」
講 師 馬川 友和 (道民児連事務局次長)
 - 2) 説明 (第1部)「民生委員児童委員の基本的役割」
説明 (第2部)「活動記録の記入について」
説 明 田中 圭介 (道民児連事務局主査)
 - 3) ワークショップ「これからの委員活動に向けて～先輩委員の活動体験から学ぶ～」
ファシリテーター 馬川 友和 (道民児連事務局次長)
発表者 松下 信彦 委員 (北見市第3民児協)
千葉 美樹 委員 (北見市第7民児協)

⑥作成・配付資料等

- ・令和7年度初任民生委員児童委員研修 in きたみ【研修ノート】

⑦アンケート

- ・回答者数 52 名 (回答率 91.2%)
- ・アンケート結果は、本連盟ホームページ「市町村民児協事務局専用ページ」にアップロード。

イ 民生委員児童委員 (民児協) 活動支援事業《北海道補助事業》

(ア) 民生委員児童委員 (民児協) 活動支援事業 (講師等派遣)

市町村民児協よりの要請にもとづき、研修・学習会において民生委員児童委員に係る講義や事務的な説明を行うため、役職員の派遣ならびに外部講師の紹介、視察研修の受け入れ等を行い委員のスキルアップを図ることを目的に実施した。

(1)講師等派遣【12件】

- ①名寄市民生委員児童委員連絡協議会全体会議
令和7年4月24日(木) 名寄市・グランドホテル藤花 馬川次長
- ②士別市社会福祉協議会「第47回住民福祉活動を進めるつどい」
令和7年6月21日(土) 士別市・士別市民文化センター 馬川次長
- ③メンタルヘルス課題を題材とした福祉教育実践講座
令和7年8月26日(火) オンライン 馬川次長
- ④釧路市民生委員児童委員協議会正副会長研修会
令和7年9月18日(木) 釧路市・釧路センチュリーキャッスルホテル 馬川次長
- ⑤西紋別地区民生児童委員研修大会
令和7年9月24日(水) 雄武町・ホテル日の出岬 馬川次長
- ⑥渡島管内民生委員児童委員研修会

- 令和7年10月14日(火) 函館市・函館市民会館 馬川次長
- ⑦後志管内町村民生委員児童委員協議会
令和7年11月6日(木) 倶知安町・ホテル第一会館 長谷川局長
- ⑧十勝管内町村民児協会長・副会長研修会
令和8年1月20日(火) 帯広市・とちかちプラザ 長谷川局長
- ⑨稚内市民生委員児童委員連絡協議会活動研修会
令和8年1月25日(日) 稚内市・稚内総合文化センター 長谷川局長
- ⑩空知管内町民生委員児童委員研修会
令和8年2月16日(月) 岩見沢市・岩見沢市民会館 馬川次長
- ⑪赤平市民生委員児童委員定例研修会
令和8年2月17日(火) 赤平市・赤平市交流センターみらい 馬川次長
- ⑫壮瞥町民生委員協議会定例会
令和8年3月19日(木) 壮瞥町・壮瞥町保健センター 馬川次長

(2)研修受入【4件54名受入れ】

- ①大空町民生委員児童委員協議会
令和7年6月13日(金) 札幌市・かでの2.7 11名受入れ 田中主査
- ②土幌町民生児童委員協議会
令和7年7月2日(水) 札幌市・かでの2.7 8名受入れ 馬川次長
- ③美幌町民生委員児童委員協議会
令和7年10月28日(火) 札幌市・かでの2.7 25名受入れ 馬川次長
- ④登別市鷺別地区民生委員児童委員協議会
令和7年10月30日(木) 札幌市・かでの2.7 10名受入れ 馬川次長

(3)事業等運営支援【1件】

- ①旭川市民生委員児童委員連絡協議会大会(作文コンテスト表彰式)
令和7年5月11日(日) 旭川市・旭川市公会堂 馬川次長 ※収録支援

(4)視聴覚教材の制作

- ・活動紹介動画「旭川市民児連 第2回(令和6年度)旭川市小学生「民生委員・児童委員」作文コンテスト」
- ・道民児連研修ビデオシリーズ vol.16「子どもとつくる“地域福祉”を考える」※再掲
- ・中堅民生委員児童委員教室PR動画 ※再掲
- ・道民児連研修ビデオシリーズ vol.17「民生委員児童委員の役割と記録の記入」
- ・ミニ講義動画「民生委員の7つのはたらき」
- ・ミニ講義動画「支え合う民児協の役割」

(5)視聴覚教材等の貸出

- ①市町村民児協研修資材の貸出(ビデオ・DVD等) 2件
- ②市町村民児協啓発資材の貸出(のぼり・掲揚旗等) 7件

(6)道民児連研修ビデオシリーズ(研修用DVD)の提供

- ・vol.16「子どもとつくる“地域福祉”を考える」49市町村民児協 56本
- ・vol.17「民生委員児童委員の役割と記録の記入」178市町村民児協・14地区支部 192枚

(7)道民児連おしゃべりサロン（オンラインサロン）の実施

①日時および参加者

第1回 令和7年6月27日(金) 10:00～11:30 参加者5名（3市町村）

第2回 令和7年7月10日(木) 13:30～15:30 参加者7名（4市町村）

第3回 令和7年8月7日(木) 19:00～20:30 参加者2名（2市町村）

②参加対象 主任児童委員

③参加者 延べ14名（実参加者7市町村14名）

④配信会場 本連盟役員室

⑤コーディネーター 長谷川 聡 氏（道民児連特別講師）

⑥アンケート 回答数8件（回答率57.1%）

※アンケート結果は、本連盟ホームページ「市町村民児協事務局専用ページ」にアップロード。

(8)主任児童委員のためのオンラインセミナーの実施

①日 時 令和8年2月18日(水) 13:30～15:30

②参加対象 主任児童委員

③参加者 75名（32市町村）

④配信会場 本連盟役員室

⑤内 容 ・ 講話、対談「主任児童委員のためのオンラインサロンをふりかえる」

語り手 長谷川 聡 氏（道民児連特別講師）

インタビュアー 今野 由香 主任児童委員（千歳市第10地区民児協）

・ 実践報告「各地域の連携実践から学ぶ」

①地域との連携 近藤 麻子 主任児童委員（羽幌町民児協）

②学校との連携 竹内 勝善 主任児童委員（釧路市大楽毛地区民児協）

・ グループワーク

・ ふりかえり／講師総評

講 師 長谷川 聡 氏（道民児連特別講師）

⑥アンケート 回答数46件（回答率61.3%）

※アンケート結果は、本連盟ホームページ「市町村民児協事務局専用ページ」にアップロード。

(イ) 民児協事務局職員研修事業

(1)期 日 令和7年5月15日(木)～16日(金)

(2)会 場 札幌市・北海道自治労会館

(3)参 加 105名（対面38名、オンライン67名）

(4)内 容 ・ 基調講演「一斉改選に向けた民児協の取り組み実態～令和6年度調査結果から～」

講師 篠原 辰二 氏（一般社団法人ウェルビーデザイン理事長）

・ 行政説明「令和7年度民生委員・児童委員選任要領および審査方針について」

説明 飯田 行孝 氏（北海道保健福祉部福祉局地域福祉課地域福祉推進係長）

・ 説明「民生委員児童委員専用業務システムの運用について」

説明 旭川情報産業事業協同組合

・ 分科会

第1分科会「民児協事務局業務に必要な事項を学ぶ」

説明 馬川 友和（道民児連事務局次長）

第2分科会「民児協事務局の立場から、支える人を支える仕組みづくりを考える」

コーディネーター 篠原 辰二 氏 ((一社)ウェルビーデザイン理事長)

パネリスト 太田 早紀 氏 (前 岩見沢市民生委員児童委員協議会事務局)

中野 智彦 氏 (前 稚内市民生委員児童委員連絡協議会事務局長)

藤江 紀彦 氏 (登別市社会福祉協議会常務理事)

・協議「民児協が抱える諸課題を語り合う」

ファシリテーター 篠原 辰二 氏 ((一社)ウェルビーデザイン理事長)

(5)配付資料等

- ・令和7年度民児協事務局職員研修会ノート
- ・基調講演「一斉改選に向けた民児協の取り組み実態」
- ・行政説明「令和7年度民生委員・児童委員選任要領および審査方針について」
- ・説明「民生委員児童委員専用業務システムの運用について」
- ・第1分科会「民児協事務局業務に必要な事項を学ぶ」
- ・第2分科会「岩見沢市民児協事務局と民生委員との関わりについて」
- ・第2分科会「稚内市と稚民児連の概要、地区割について」
- ・第2分科会「登別市社会福祉協議会資料」
- ・協議「民児協が抱える諸課題を語り合う」
- ・参加者名簿

(6)アンケートの実施

- ・回答者数 56 名 (回答率 53.3%)
- ・アンケート結果は、本連盟ホームページ「市町村民児協事務局専用ページ」にアップロード。

(ウ) 北海道民生委員児童委員活動指針の取り組み

第3次活動指針にもとづいた民児協における中長期計画の策定を呼びかけるとともに、指針に沿った自主的な活動取り組みの継続を図った。

第3次活動指針への取り組みに必要な事業経費や活動基盤整備等への助成を行い、民児協活動の充実した活動展開の促進を図った。

(エ) 民生委員児童委員協議会のあり方に関する検討

委員のなりて不足、次代を担う人材の確保、支え合う民児協づくり、研修の質の担保など、現在直面している多岐にわたる今日的課題に対して、これからの民生委員児童委員協議会のあり方を検討し提案することを目的に委員会を設置し、多岐にわたる検討を行った。

(1)民児協のあり方検討委員会の設置・運営

①所管事項

- ・支え合う民児協づくりを目的とした民児協運営のあり方の研究および提案に関する事項
- ・民生委員児童委員の研修のあり方の研究および提案に関する事項
- ・民生委員児童委員のなりて不足の課題に関する研究および提案に関する事項
- ・第3次北海道民生委員児童委員活動指針の進捗状況の評価に関する事項
- ・道民児連市町村民児協活性化事業モデル指定民児協の選考に関する事項
- ・民生委員児童委員災害時活動指針の改訂に関する事項
- ・前各号に掲げるもののほか、目的を達成するために必要な事項

②検討委員（委嘱期間：令和5年4月1日から令和8年3月31日まで）

- 委員長 鳥居 一頼 氏（地域福祉アドバイザー）
- 副委員長 馬淵 一 氏（道民児連理事／道民児連オホーツク支部長）
- 委員 松田 尚美 氏（道民児連理事／道民児連富良野市支部長）
- 〃 篠原 辰二 氏（(一社)ウェルビーデザイン理事長）
- 〃 藤江 紀彦 氏（登別市社会福祉協議会常務理事・事務局長）
- 〃 長谷川 稔（道民児連常務理事・事務局長）

③検討委員会の開催

- ・第1回委員会 令和7年4月28日(月) かでの2.7
- ・第2回委員会 令和7年7月29日(火) かでの2.7
- ・第3回委員会 令和7年12月18日(木) かでの2.7
- ・第4回委員会 令和8年3月18日(水) かでの2.7

④道民児連災害時活動指針改訂作業部会（部会長：篠原辰二委員）の開催

- ・第1回作業部会 令和7年5月27日(火) かでの2.7
- ・第2回作業部会 令和7年7月18日(金) かでの2.7

⑤答申書の受理

- ・令和7年4月28日付 市町村民児協活性化事業モデル指定民児協選考結果
- ・令和7年8月19日付 令和7年度中間答申書
- ・令和8年3月24日付 令和7年度答申書

(2)市町村民児協ヒアリングの実施

①訪問者 鳥居委員長、馬川次長

②訪問先および日程

- ・室蘭市民生委員児童委員協議会 令和7年9月22日(月)
 - ・洞爺湖町民生委員児童委員協議会 令和7年9月22日(月)
 - ・北見市民生委員児童委員協議会 令和7年9月25日(木)
 - ・音更町民生児童委員協議会 令和7年9月26日(金)
 - ・滝川市民生委員児童委員連合協議会主任児童委員福祉部会 令和8年2月17日(火)
- ※馬川次長のみ訪問

③成果物

各民児協のヒアリングの結果をまとめた報告書を本連盟ホームページ「市町村民児協事務局専用ページ」にアップロード。

(3)各種研修事業の企画・運営協力等（一部再掲）

①民児協事務局職員研修会（令和7年5月15日(木)～16日(金)開催）

- ・基調講演「一斉改選に向けた民児協の取り組み実態～令和6年度調査結果から～」篠原委員
- ・第2分科会／シンポジウム「民児協事務局の立場から、支える人を支える仕組みづくりを考える」藤江委員、篠原委員
- ・協議「民児協が抱える諸課題を語り合う」篠原委員

②全道民児協会長・副会長研究協議会（令和7年6月3日(火)～4日(水)開催）

- ・基調講演「一斉改選に向けた道内の取り組み状況について～令和6年度調査結果から～」篠原委員

③中堅民生委員児童委員教室（リーダー対象事業）（令和7年7月17日(木)～18日(金)開催）

- ・演習「地域や仲間とつながるコミュニケーション」篠原委員

- ・演習「民児協活動を活発にするための他者理解と合意形成」篠原委員
 - ・プチシンポジウム「ここだから言えるわたしの民生委員児童委員活動」篠原委員
 - ・事例学習「事例を通じて学びを共有する」篠原委員
 - ・演習「支え合う民児協とは～リーダーシップとメンバーシップ～」篠原委員
 - ・ふりかえり「今回の学びを生かす今日からのチャレンジ！」篠原委員
- ④民生委員児童委員活動推進講座（令和7年7月31日(木)開催）
- ・パネルディスカッション「子どもを中心に据えた地域福祉実践を語り合う」篠原委員
- ⑤ファシリテーター養成型研修 in おたる（令和7年10月3日(金)開催）
- ・講義「ワークショップって何？」鳥居委員長
 - ・演習「ワークショップを体験し実践する」鳥居委員長
 - ・ふりかえり「今回の学びを生かす今日からのチャレンジ！」鳥居委員長
- ⑥民生委員児童委員初任者研修（道内13か所にて開催）
- ・ワークショップ「わたしが必要とされる理由」鳥居委員長
- ⑦ファシリテーター養成型研修 in はこだて（令和8年2月18日(水)開催）
- ※上記⑤と同プログラムの講師を鳥居委員長が担当
- ⑧災害に備える民生委員児童委員活動調査 篠原委員
- ⑨災害に備える民児協組織体制整備に関する調査 篠原委員
- ⑩中堅民生委員児童委員教室事業PR動画の作成（再掲） 篠原委員
- ⑪ミニ講義動画「民生委員の7つのはたらき」の作成（再掲） 篠原委員
- ⑫ミニ講義動画「支え合う民児協の役割」の作成（再掲） 篠原委員

(オ) 民生委員児童委員活動のてびき（令和7年度版）の編集・発行

令和7年12月の一斉改選に向けて、「民生委員児童委員活動のてびき（令和7年度版）」を改訂し、令和7年11月21日(金)に発行した。

なお、本冊子は委嘱権者（北海道、函館市、旭川市）が本連盟から購入し、全委員に配布している。

公2 道民への普及啓発事業及び調査研究事業

ア 民生委員児童委員に関する調査研究事業

(ア) 調査研究事業《北海道補助事業》

(1) 住民支え合いマップ（地域支援調査事業）の推進

① 作成・配付資料等

- ・一斉改選により新任委員を迎えるにあたり、「民生委員児童委員のための住民支え合いマップづくり入門【簡易版】」を作成し、全民生委員に配布した。

(イ) 災害に備える民生委員児童委員活動および民児協組織体制整備に関する調査

本連盟では、北海道民生委員児童委員災害時活動指針を定め、日常的な活動の延長線上に災害時の支援があるという認識で「災害に備える民児協づくり」に関する普及・啓発を行っている。本調査は現状において災害に備える個人の関わりや取り組みと組織体制づくりの全道的な状況を把握し、新たな災害時活動指針の策定にあたっての基礎研究を行うことを目的とし、以下、2種類の調査を一体的に実施した。

(1) 災害に備える民生委員児童委員活動調査

① 調査対象

民生委員児童委員、主任児童委員 9,950名（全数）

② 調査方法

調査票は各市町村民児協を通じて対象委員へ配布し、回収は単位民児協会長が取りまとめて郵送で本連盟へ送付を依頼。市連合民児協による回収・取りまとめも、期間内であれば可能とする。回答方法は郵送のみとした。

③ 調査項目

- ・住民の避難行動の支援
- ・個人の防災対策

④ 調査時点

令和7年4月1日

⑤ 調査期間

令和7年5月19日～8月19日

⑥ 回答数（回収率）

7,272件（77.9%）※令和7年4月1日時点の現員数9,330名を母数として回収率を算出

⑦ 調査報告書の作成

- ・災害に備える民生委員児童委員活動および民児協組織体制整備に関する調査報告書 200部
- ・災害に備える民生委員児童委員活動および民児協組織体制整備に関する調査報告書【ダイジェスト版】 13,000部

(2) 災害に備える民児協組織体制整備に関する調査

① 調査対象

- ・道内法単位民生委員児童委員協議会 421か所（市277か所 町村144か所）
- ・市連合民生委員児童委員協議会 27か所

②調査方法

調査票は市町村民児協に送付し、市連合民児協には単位民児協への配布を依頼した。回収は返信用封筒により本連盟へ直接送付を基本とし、市連合民児協による取りまとめも可能とした。回答は郵送に加え電子媒体でも受け付けた。

③調査項目

(1) 法定単位民児協

- 1) 所属区域の概況
- 2) 地域との連携の状況
- 3) 要援護者等の個人情報の管理の状況
- 4) 平時における体制整備の状況
- 5) 災害に備える民生委員児童委員ハンドブックの活用状況
- 6) その他

(2) 市連合民児協

- 1) 所属区域の概況
- 2) 地域との連携の状況
- 3) 要援護者等の個人情報の管理の状況
- 4) 平時における体制整備の状況
- 5) 災害に備える民生委員児童委員ハンドブックの活用状況

④調査時点

令和7年4月1日

⑤調査期間

令和7年5月19日～7月18日

⑥回答数（回収率）

- ・道内法単位民生委員児童委員協議会 387件（91.9%）
- ・市連合民生委員児童委員協議会 25件（92.6%）

⑦調査報告書の作成

- ・災害に備える民生委員児童委員活動および民児協組織体制整備に関する調査報告書 220部（再掲）

イ 一般道民への普及啓発事業

(ア) ホームページ開設事業

一般住民に対する民生委員児童委員活動の啓発、相談先の紹介、民生委員児童委員に関する質問への回答、民生委員児童委員活動に関する資料提供などを目的にホームページを開設し、25回更新した。

(1) ホームページの内容

- ・民生委員児童委員とは
- ・活動内容（委員の活動内容）
- ・道民児連のご紹介
- ・法人概要（組織の概要、定款、事業計画・報告書、収支予算・決算書他）
- ・各種関係資料（42点アップロード）
- ・研修・活動動画（研修動画8本、活動動画2本アップロード）

- ・質問コーナー（住民等からの質問、相談への対応）
- ・市町村民児協事務局専用ページ（書類掲示システム）
- ・民生委員児童委員専用ページ（書類掲示システム）

(イ)「民生委員・児童委員の日（5月12日・濟世顧問制度の創設日）」ならびに「民生委員児童委員活動強化週間事業（5月12日から5月18日まで）」、民生委員児童委員活動資料の作成・配付事業《北海道補助事業》

民生委員児童委員制度の源となる濟世顧問制度が創設された5月12日を「民生委員児童委員の日」、以後1週間を「民生委員児童委員活動強化週間」とし、日常活動の点検や要支援者に対する世帯訪問や相談活動などを行うことで、活動の一層の充実を図るとともに、地域住民の委員活動への理解と協力を促進するために実施した。

(1)「民生委員・児童委員の日（5月12日・濟世顧問制度の創設日）」ならびに「民生委員児童委員活動強化週間事業（5月12日から5月18日まで）」の推進

- ・新しい福祉制度等についての研修会の開催
- ・訪問活動の展開
- ・福祉票や世帯票の点検・整理の促進
- ・ふれあい見守りデイの設置促進
- ・独自広報紙の発行などPR活動の展開（資材の提供・頒布）
- ・全国一斉活動（民生委員制度創設100周年活動強化方策）への取り組み

(2)市町村民児協が行う住民への広報活動や支援活動のための各種資材の作成、配布、頒布実施

- ・民生委員児童委員パンフレット（世帯訪問・街頭啓発用）の配付
民生委員児童委員活動への理解と協力を図るために、世帯訪問・街頭啓発用パンフレットの作成し、希望する民児協へ配布を行った。
（配布数：63市町村民児協、47,482枚）
- ・身分証明書付ネームプレート及び民生委員児童委員活動啓発用版下（印刷用原稿）のホームページへのアップロード
- ・道民児連ロゴマークの普及
- ・全民児連作成広報媒体の周知協力

(3)特別企画「子どもに向けた活動PR大作戦」の実施

- ・全国民生委員児童委員連合会が子ども向けに作成したフリーペーパー「みんせい！」を特別企画の趣旨に賛同した民児協に配布し、“地域で見守る児童委員”の存在やその活動内容を、児童に対してPRした。
- ・配布実績 44市町村民児協に対して44,400部配布

(4)実施報告書の作成

- ・令和7年度市町村民児協取り組み報告書 ホームページにアップロード
- ・特別企画「子どもに向けた活動PR大作戦」実施報告書 ホームページにアップロード

(5)全国民生委員児童委員連合会との連携

- ・民生委員・児童委員の日 活動強化週間実施要領の配布協力
- ・令和7年度「民生委員・児童委員の日 活動強化週間」取り組み予定調査
全民児連ホームページへの掲載、厚生労働省記者クラブへの情報提供を行った。
（提出：43民児協）

(6)民生委員・児童委員の活動普及啓発の実施

- ・令和7年5月15日(木)～16日(金) 北海道庁1階特設展示場
- ・北海道保健福祉部福祉局地域福祉課との共催により実施

(7)民生委員児童委員活動に関する周知、資料の作成・配布

- ・「民生委員児童委員のための住民支え合いマップづくり入門【簡易版】」13,000部(再掲)
- ・災害に備える民生委員児童委員活動および民児協組織体制整備に関する調査報告書 200部(再掲)
- ・災害に備える民生委員児童委員活動および民児協組織体制整備に関する調査報告書【ダイジェスト版】 13,000部(再掲)
- ・特別企画「子どもに向けた活動PR大作戦」実施報告書 ホームページにアップロード(再掲)
- ・民生委員・児童委員の日ならびに民生委員児童委員活動強化週間事業令和7年度市町村民児協取り組み報告書 ホームページにアップロード(再掲)
- ・民生委員児童委員活動記録Q&A 2,400部(再掲)
- ・パンフレット「新たに民生委員児童委員、主任児童委員になれる皆さんへ」 2,400部(再掲)
- ・ブックレット「林 市蔵」 2,400部(再掲)
- ・道民児連研修ビデオシリーズ vol.16「子どもとつくる“地域福祉”を考える」(再掲)
- ・道民児連研修ビデオシリーズ vol.17「民生委員児童委員の役割と記録の記入」(再掲)

(ウ) 関係機関・団体等との普及啓発事業

(1)各関係機関・団体等の理事、評議員、委員への就任協力

- ・理事
全国民生委員児童委員連合会 北海道社会福祉協議会
- ・監事
北海道新聞社会福祉振興基金
- ・評議員
全国民生委員児童委員連合会 北海道社会福祉協議会 北海道共同募金会
- ・顧問
北海道薬物乱用防止指導員連合協議会
- ・委員(構成団体、参画団体含む)
日本更生保護協会
北海道社会福祉審議会
北海道社会福祉協議会生活福祉資金貸付審査等運営委員会
北海道福祉サービス運営適正化委員会委員選考委員会
第75回社会を明るくする運動北海道推進委員会
北海道子ども施策審議会
北海道共同募金会「歳末たすけあい運動」推進会議
北海道災害ボランティアネットワーク会議
北海道消費者被害防止ネットワーク
北海道福祉のまちづくり推進連絡協議会
北海道犯罪のない安全で安心な地域づくり推進会議
北海道災害福祉支援ネットワーク会議

日本福祉教育・ボランティア学習学会

令和7年度第70回全国里親大会実行委員会

ほっかいどう孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム

・後援・協賛等

令和7年度全道町内会活動研究大会

令和7年度ひとりの不幸もみのがさない住みよいまちづくり全道運動

北海道社会福祉フォーラム2025

第73回全道身体障害者福祉大会帯広大会

日本子ども虐待防止学会第31回学術集会ほっかいどう大会

第64回社会教育研究全国大会北海道集会 in 恵庭

第70回全国里親大会北海道大会・北海道地区里親研修大会

第72回北海道社会福祉大会

令和7年度歳末たすけあい運動

令和8年度全道新任社協職員研修会

(2)関係機関・団体に対する啓発と連携

・関係会議等への参画

第70回全国里親大会北海道大会・北海道地区里親研修大会第4回実行委員会兼第4回準備委員会 令和7年4月21日(月)

北海道新聞社会福祉振興基金監事監査 令和7年4月25日(金)

北海道薬物乱用防止指導員連合協議会総会 令和7年5月29日(木)

ほっかいどう孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム会議 令和7年6月11日(水)

メンタルヘルス福祉教育実践講座打ち合わせ会議 7月11日(金)

令和7年度北海道災害ボランティアネットワーク会議 令和7年7月14日(月)

第70回全国里親大会北海道大会第5回実行委員会 令和7年7月16日(水)

令和6年度第1回災害福祉支援ネットワーク会議 令和7年7月22日(火)

北海道新聞社会福祉振興基金第4回理事会 令和7年8月28日(木)

令和7年度第1回北海道福祉教育・ボランティア学習セミナー 令和7年9月19日(金)

赤い羽根「空の第一便」(第64回)伝達式 令和7年10月1日(水)

道民活動センター防災訓練 令和7年10月2日(木)

第70回全国里親大会北海道大会 令和7年10月11日(土)~12日(日)

令和7年度第1回歳末たすけあい運動推進会議 令和7年10月29日(金)

誰もが住みやすいあんしんのまちコーディネーター事業令和7年度第2回外部アドバイザー会議 令和7年11月13日(木)

令和7年度北海道福祉のまちづくり推進連絡協議会 令和7年11月20日(木)

福祉教育・ボランティア学習学会拡大理事会 令和7年11月28日(金)

日本福祉教育・ボランティア学習学会第31回えひめ大会 令和7年11月29日(土)~30日(日)

令和7年度第2回歳末たすけあい運動推進会議 令和7年12月19日(金)

令和7年度第2回北海道福祉教育・ボランティア学習セミナー 令和8年1月30日(金)

令和7年度第3回歳末たすけあい運動推進会議 令和8年2月20日(金)

北海道新聞社会福祉振興基金第8回理事会 令和8年3月3日(火)

誰もが住みやすいあんしんのまちコーディネート事業令和7年度第3回外部アドバイザー会議 令和8年3月5日(木)

ほっかいどう孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム打合せ会議 令和8年3月23日(月)
北海道自殺対策連絡会議 令和8年3月24日(火)

(3)全国民生委員児童委員連合会事業の協力及び東北県・指定都市児協との連携

上部団体である全国民生委員児童委員連合会運営への参画及び大会、各種研修会への参加、圏域を同じにする東北県・指定都市児協と連携を図ることで、委員活動の向上等に係る情報収集を行った。

・大会、研修等への参加

令和7年度評議員セミナー

令和7年10月9日(木) 東京都 2名参加

令和7年度第94回全国民生委員児童委員大会

令和7年9月4日(木)～5日(金) 札幌市 1,665名参加

令和7年度北海道・東北ブロック道県・指定都市児協会長等会議

令和7年6月23日(月)～24日(火) 山形県山形市 6名参加

令和7年度全国民生委員指導者研修会

令和8年2月4日(水)～6日(金) 神奈川県 0名参加

令和7年度民生委員・児童委員リーダー研修会

令和7年10月23日(木)～31日(金) 東京都 10名参加(対面2名、オンライン8名)

令和7年度全国児童委員・主任児童委員活動研修会

令和7年8月7日(木)～8日(金) 東京都 27名参加(対面1名、オンライン26名)

・全国民生委員児童委員連合会理事会への参画(佐川会長)

第1回理事会 令和7年5月21日(水) 東京都

第2回理事会 令和7年9月25日(木) 東京都

第3回理事会 令和8年2月10日(火) 東京都

・全国民生委員児童委員連合会評議員会への参画

第1回評議員会 令和7年6月2日(月) 東京都 佐川会長、梅田副会長

第2回評議員会 令和7年10月8日(水) 東京都 佐川会長、梅田副会長

第3回評議員会 令和8年3月5日(木) 東京都 船橋会長、岸田副会長

・全国民生委員児童委員連合会総務部会への参画(佐川会長)

第1回部会 令和7年5月1日(木) 東京都

第2回部会 令和7年8月25日(月) 東京都

第3回部会 令和8年1月14日(水) 東京都

・全国民生委員児童委員連合会児童委員活動推進部会への参画(梅田副会長)

第1回部会 令和7年7月4日(金) 東京都

第2回部会 令和7年10月27日(月) 東京都

・全国民生委員児童委員連合会広報・研修部会への参画(船橋副会長)

第1回部会 令和7年6月20日(金) 東京都

第2回部会 令和7年10月21日(月) 東京都

・全国互助共励事業企画連絡会議への参画(佐川会長)

第1回企画連絡会議 令和7年5月21日(水) 東京都

第2回企画連絡会議 令和8年2月10日(火) 東京都

- ・全国互助共励事業運営委員会への参画
 - 第1回運営委員会 令和7年6月2日(月) 東京都 佐川会長、梅田副会長
 - 第2回運営委員会 令和8年3月6日(金) 東京都 船橋会長、岸田副会長

(4)令和7年度全国民生委員児童委員大会実行委員会の運営

①第94回全国民生委員児童委員大会北海道大会の開催

- ・日 時 令和7年9月4日(木)～5日(金)
- ・会 場 北海きたえーる、札幌コンベンションセンター
- ・参加者数 4,161名 (内道内参加者2,456名)
- ・係員およびボランティア 延べ541名

②第94回全国民生委員児童委員大会北海道大会活動交流集会の発表者調整

- ・集会2. 子育て、子育てを応援する地域づくり
 - 発表内容『小学生「作文コンテスト」の取り組み』
 - 発表者 猫山 房良 委員 (旭川市民生委員児童委員連絡協議会副会長)
- ・集会3. 生活困窮者への支援と地域共生社会の実現
 - 発表内容「応急生活支援事業の取り組み」
 - 発表者 畠山 基子 委員 (登別市民生委員児童委員協議会副会長)
- ・集会5. 次なる災害に備える民生委員・児童委員および民児協組織としての取り組み
 - 発表内容「災害に備える民児協組織づくり」
 - 発表者 早川 隆子 委員 (旭川市末広東地区民生委員児童委員協議会会長)

③実行委員会の運営

- ・第4回実行委員会 令和7年4月16日(水) 札幌市 佐川会長、梅田副会長、長谷川常務、馬川次長
- ・第5回実行委員会 令和7年10月31日(金) 札幌市 佐川会長、梅田副会長、関原副会長、長谷川常務、馬川次長、鎌田主査、田中主査、佐々木囑託

④運営委員会への参画

- ・第2回運営委員会 令和7年9月3日(水) 札幌市 佐川会長

⑤その他

- ・全民児連会長による開催地表敬訪問、会場視察対応 令和7年4月22日(火)～24日(木) 札幌市 佐川会長、長谷川常務
- ・係員説明会 令和7年8月26日(火) 札幌市 佐川会長、長谷川常務、田中主査、佐々木囑託

(5)全民児連作成民生委員児童委員活動に関する資料の配布協力

- ・民生委員・児童委員活動保険事務の手引き、リーフレット
- ・民生委員・児童委員PRグッズのご案内
- ・民生委員・児童委員の日 活動強化週間実施要領 (再掲)
- ・活動記録記入の手引き
- ・人権課題への理解を深めるために (令和8年2月版)
- ・『児童委員活動の手引き 49集』

(6)北海道との連携

- ・北海道社会福祉審議会への参画 (佐川会長)
 - 第1回 令和7年7月11日(金)

- ・北海道社会福祉審議会民生委員児童委員審査専門分科会（佐川会長）
 - 第1回 令和7年10月15日(水) 北海道庁
 - 第2回 令和7年11月7日 書面審査
- ・北海道こども施策審議会への参画（梅田副会長）

(7)北海道社会福祉協議会との連携

本連盟正副会長、理事が北海道社会福祉協議会の運営への参画及び大会等への参加協力を通して情報収集を図るとともに、北海道社会福祉協議会民生・児童委員部会の運営にあたり、本連盟理事が代表会員として参画し、北海道社会福祉協議会における民生委員児童委員関連事業との連携を図った。

- ・北海道社会福祉協議会理事会への参画（佐川会長）
 - 第2回理事会 令和7年6月25日(水) 北海道第二水産ビル
 - 第4回理事会 令和7年12月11日(木) かでの2.7
 - 第5回理事会 令和8年3月10日(火) かでの2.7
- ・北海道社会福祉協議会評議員会への参画（梅田副会長、船橋副会長、関原副会長）
 - 定時評議員会 令和7年6月25日(水) かでの2.7
 - 臨時評議員会 令和8年3月19日(木) かでの2.7
- ・生活福祉資金貸付審査等運営委員会（梅田副会長）
 - 第1回運営委員会 令和7年7月2日(水) かでの2.7
 - 第2回運営委員会 令和8年3月11日(水) かでの2.7
- ・民生・児童委員部会への参画
 - 第1回民児部会 令和7年5月9日(金) かでの2.7
 - 第2回民児部会 令和8年2月24日(火) ホテルポールスター札幌
- ・北海道福祉サービス運営適正化委員会への参画（梅田副会長）
 - 委員選考委員会 令和8年3月11日(水) オンライン
- ・北海道社会福祉大会の運営協力 令和7年10月21日(火) かでの2.7 鎌田主査、佐々木囀託

ウ 市町村民児協活性化事業《北海道補助事業》

(ア)市町村民児協活性化事業

第3次活動指針への取り組みに必要な事業経費や活動基盤整備等への助成を行い、民児協活動の充実した活動展開の促進を図った。

(1)第3次活動指針の取り組み

- ①重点1 困難を抱えるすべての人を支援する活動
- ②重点2 地域のつながりをつくり高める活動
- ③重点3 委員同士が支え合える民児協の活性化
- ④重点4 福祉のまちづくりを意識した防犯・防災活動
- ⑤共通事項 住民支え合いマップの取り組み

(2)モデル指定民児協への助成

- ①令和6～7年度一般事業指定地区（4か所）
 - ・函館市第4方面民生児童員協議会 100,000円
 - ・旭川市民生委員児童委員連絡協議会 100,000円

- ・網走市第3地区民生委員児童委員協議会 100,000円
- ・下川町民生委員児童委員協議会 100,000円

②令和7年度特別事業指定地区（1か所）

- ・滝川市江部乙地区民生委員児童委員協議会 100,000円

③令和7年度研修特化型指定地区（2か所）

- ・道民児連函館市支部 100,000円
- ・道民児連小樽市支部 78,085円

令和7年度助成合計額 678,085円

(3)モデル指定地区の選考（民児協のあり方検討委員会の開催）

- ・第1回 令和7年4月28日(月) 北海道立道民活動センター（かでの2.7）

(イ) 北海道民生委員児童委員災害時住民救援活動支援事業

(1)災害に備える民生委員児童委員ハンドブック【令和7年度版】の普及・啓発

令和7年12月の一斉改選に向けて、「民災害に備える民生委員児童委員ハンドブック【令和7年度版】」を改訂し、令和7年11月21日(金)に発行した。

なお、本冊子は委嘱権者等が本連盟から購入し、全委員に配布している。

(2)道民児連災害時活動支援金助成事業

助成実績なし

他1 民生委員児童委員の互助共済及び福利厚生等事業等

ア 互助共済・連絡事業

民生委員児童委員互助共済事業では、活動中の事故、疾病や災害等に対する見舞金、死亡弔慰金の給付を行った。また、会員の死亡に際し本連盟会長の弔辞を代読いただくとともに、在任3年以上で退任された民生委員児童委員に対し、全社協退任慰労金の給付を行い委員の福利面の充実を図った。

(ア) 民生委員児童委員互助共済事業の運営

(1) 互助共済事業運営委員会

・第1回運営委員会 令和7年5月9日(金) かでの2.7

(2) 互助共済事業給付決定額

区 分	北海道分		全国分		合 計	
	件数	金 額 (円)	件数	金 額 (円)	件数	金 額 (円)
死亡弔慰金	96	1,820,000	96	1,820,000	192	3,640,000
公務死亡	0	0	0	0	0	0
一般死亡	43	1,290,000	43	1,290,000	86	2,580,000
配偶者死亡	53	530,000	53	530,000	106	1,060,000
傷病見舞金	298	3,156,000	298	3,156,000	596	6,312,000
公務疾病	1	20,000	1	20,000	2	40,000
公務傷害	12	360,000	12	360,000	24	720,000
一般傷病	285	2,776,000	285	2,776,000	570	5,552,000
災害見舞金	0	0	0	0	0	0
退任慰労金			1,898	9,848,000	1,898	9,848,000
中途退任			80	378,000	80	378,000
一斉改選			1,818	9,470,000	1,818	9,470,000
合 計	394	4,976,000	2,292	14,824,000	2,686	19,800,000

(イ) 民生委員児童委員システムの運用

・道内全民生委員児童委員データ管理（会員データ修正、登録等）

(ウ) 民生委員・児童委員活動保険取扱事務

- ・委員交代、新規委嘱に係る手続き取扱い
- ・事務の手引き、パンフレット、加入証の配付

イ 広報紙発行事業

広報紙を通して、変化する福祉制度や行政施策、本連盟が進める各種事業、道内委員の活動状況などの情報を提供することを目的に広報紙の作成配布を行った。

(ア) 広報紙「アンテナ道民児連」の発行

発行回数 年3回発行

発行規格 A4版、表紙カラー印刷

発行部数 1回10,700部（全会員に配布）

掲載内容

(1)アンテナ道民児連 224 号

- ・特 集 6年間の検証の時を迎えて～誇りと生きがいをもって臨む民生委員児童委員活動の創造～
- ・インフォメーション 令和6年度事業報告・収支決算、令和7年度春の褒章・叙勲
- ・ブックレビュー 「子どもとの関係が変わる 自分の親に読んでほしかった本」
フィリップ・ペリー 著、高山真由美翻訳
- ・エッセイ ⑩あなたと私の心の通い路

(2)アンテナ道民児連 225 号

- ・特 集 「令和7年度全国民生委員児童委員大会」開催報告
- ・インフォメーション 令和7年度秋の褒章・叙勲、アンテナ表紙写真募集、新年のごあいさつ
- ・エッセイ ⑩母と子と共にありたい

(3)アンテナ道民児連 226 号

- ・特 集 主任児童委員のためのオンラインサロンがつなぐもの～これまでの実践とこれからの可能性～
- ・インフォメーション 船橋会長就任あいさつ、道民児連の新役員等体制、令和8年度事業計画・収支予算、令和8年度道民児連事業日程表
- ・この人 漆原 千鶴子 主任児童員（真狩村民生委員協議会）
- ・ブックレビュー 「図解でわかる災害福祉」山本 克彦 編著
- ・エッセイ ⑩渡されたバトン

ウ 全道物故民生委員児童委員慰霊祭事業

在任中に亡くなられた委員、または1期以上務められ退任後亡くなられた方を対象とした慰霊祭を執り行った。

(ア) 慰霊祭の執行

- (1)日 時 令和7年6月12日(木)
- (2)会 場 札幌市 円山公園北海道方面委員慰霊碑前
- (3)祭 詞 札幌市民生委員児童委員協議会
- (4)本年度合祀数 151 柱
- (5)累計合祀数 10,877 柱

エ 退任委員感謝状贈呈事業

在職3年以上の退任者に対し本連盟会長より感謝状を贈呈し、在任中の労苦に対し感謝の意を表すため実施した。

- ・感謝状贈呈者 2,161名（一斉改選2,073名、中途退任88名）

【参考】令和7年度中途退任者129名（3年未満中途退任者等含む）

オ FAX情報・道民児連事務通信事業

FAXを活用し、FAX情報及び事務通信を発行送信し迅速な情報提供を図った。

(ア) FAX情報

送信先 市町村民児協会長、地区・市支部、町村民児協事務局
送信回数 0回

(イ) 道民児連事務通信

送信先 地区・市支部、町村民児協事務局
送信回数 3回
送信内容 ①民生委員児童委員の現員数について
②令和7年度第94回全国委員児童委員大会北海道大会に関するQ&Aのアップロードについて
③電子メール等による文書通知の運用開始について

カ 支部長セミナー、地区(振興局)・市支部長、町村民児協会長、事務局会議開催事業

(ア) 支部長セミナー開催事業

- (1)期 日 令和7年4月8日(火)～9日(水)
- (2)会 場 札幌市・かでの2.7
- (3)参 加 44支部 44名出席
- (4)概 要 基調報告「民生委員児童委員の選任にかかる実態と意向に関する調査の結果について」
行政説明「令和7年度民生委員・児童委員選任要領および審査方針について」
協 議 ※所属民児協の規模に応じて3分散会を設け実施
全体会
行政説明「年金制度について～免除制度を中心に～」
説明「民生委員児童委員専用業務システムの運用について」
- (5)配付資料等
 - ・令和7年度道民児連地区・市支部長セミナーノート
 - ・事前提出資料集

(イ) 地区・市支部長、町村民児協会長、事務局長会議開催事業

- (1)期 日 令和7年10月27日(月)
- (2)会 場 札幌市・ホテルポールスター札幌
- (3)出 席 47支部91町村 239名出席(対面152名、オンライン87名)
- (4)概 要 報 告「互助共済事業一般傷病見舞金の取り扱いについて」
報 告「制度創設110周年記念事業実施にかかる拠金募集の見通しについて」
報 告「本連盟理事の選任に関する申し合わせ事項について」
協 議「令和8年度道民児連事業について」
説 明「令和7年度民生委員児童委員初任者研修の概要について」
- (5)作成・配付資料等
 - ・令和7年度道民児連地区・市支部長、町村民児協会長、事務局長会議ノート
 - ・令和8年度道民児連事業概要

法人運営管理事業

ア 本連盟組織・事業等の運営推進

正副会長会議、理事会、評議員会、監事監査、支部長会議を開催し、本連盟の運営ならびに強化を図った。

(ア) 正副会長会議の開催

- 第1回正副会長会議 令和7年4月22日(火) 本連盟役員室
- 第2回正副会長会議 令和7年8月19日(火) 本連盟役員室
- 第3回正副会長会議 令和7年9月11日(木) 本連盟役員室
- 第4回正副会長会議 令和8年1月16日(金) ホテルポールスター札幌
- 第5回正副会長会議 令和8年3月12日(木) ホテルポールスター札幌

(イ) 理事会の開催

- 第1回理事会 令和7年5月9日(金) かでの2.7
- 第2回理事会 令和7年6月12日(木) かでの2.7
- 第3回理事会 令和7年10月6日(月) ホテルポールスター札幌
- 第4回理事会 令和8年2月24日(火) ホテルポールスター札幌
- 第5回理事会 令和8年3月13日(金)発出 3月23日(月)決議(文書決議)

(ウ) 評議員会の開催

- 第1回評議員会 令和7年5月28日(水) かでの2.7
- 第2回評議員会 令和8年3月12日(木) ホテルポールスター札幌

(エ) 支部長会議等の開催

- 第1回支部長会議 令和7年4月8日(火) かでの2.7
- 支部長・事務局長会議 令和7年10月27日(月) ホテルポールスター札幌
- 第2回支部長会議 令和8年2月24日(火) ホテルポールスター札幌

(オ) 監事監査の実施

- 令和6年度事業・財務監査 令和7年4月22日(火) 本連盟役員室

(カ) 委員会の開催

- 第1回理事小委員会 令和7年6月30日(月) 本連盟役員室
- 第2回理事長委員会 令和7年8月1日(金) 本連盟役員室

(キ) 理事、評議員、監事の異動

(1)外部理事の選任

- ・就任理事 佐藤 隆久

(2)任期満了に伴う改選

- ・退任監事 山田 好弘
- ・就任監事 高橋 伸一

※上記の他、理事、評議員、監事は全員留任。

(3)会長理事退任に伴う補欠選任(令和8年2月25日付)

- ・退任会長理事 佐川 徹
- ・就任会長理事 船橋 優子

(4)副会長理事退任に伴う補欠選任（令和8年2月25日付）

- ・退任副会長理事 梅田 絹子、船橋 優子、関原 久
- ・就任副会長理事 岸田 勤、田中 幸憲

(5)理事の退任に伴う補欠選任（令和8年3月12日付）

- ・退任理事 佐川 徹、梅田 絹子、関原 久、馬淵 一、樋口 正寛、松村 順子、植西 信雄、松田 尚美
- ・就任理事 大西 笑子、五十嵐 智、市川 陽一、直江 昭憲、金澤 尚秀、佐藤 郭嗣、森田 優、大西 登志子

(6)評議員の退任に伴う補欠選任（令和8年3月12日付）

- ・退任評議員 中村 力、大西 笑子、高橋 國夫、丸山 和彦、松崎 義昭、南 博雅、菊地 裕子
- ・就任評議員 春日谷賢一、松村 順子、竹中 洋子、鈴木 憲和、家坂 登、松田 尚美、西尾 伊代子

(7)副会長理事退任に伴う補欠選任（令和8年3月23日付）

- ・就任副会長理事 大西 笑子

(ク) 北海道業務完了検査（補助事業、委託事業）

(1)令和6年度補助・委託事業の実績報告に係る現地調査

- ・日 時 令和7年4月23日(水) 本連盟役員室
- ・会 場 本連盟役員室
- ・調査結果 指摘及び指導事項なし

(ケ) 表彰、褒章、叙勲

(1)各種表彰

- ・厚生労働大臣表彰（6名）
- ・全国社会福祉協議会長表彰（16名）
- ・北海道関係表彰
 - 北海道社会貢献賞（155名）
 - 北海道社会福祉協議会会長表彰（88名）
- ・全国民生委員児童委員連合会長表彰
 - 優良民生委員児童委員協議会表彰（3地区）
 - 永年勤続単位民生委員児童委員協議会会長表彰（7名）
 - 永年勤続単位民生委員児童委員協議会役員表彰（24名）
 - 民生委員・児童委員功労者表彰（307名）
 - 永年勤続民生委員・児童委員表彰（94名）
 - 永年勤続退任民生委員・児童委員表彰（31名）

(2)褒章・叙勲

①春秋褒章（3名）

- ・藍綬褒章3名（現任委員2名、退任委員1名）

②春秋叙勲（24名）

- ・瑞宝中綬章1名（退任委員1名）
- ・旭日双光章5名（現任委員1名、退任委員4名）
- ・瑞宝双光章8名（現任委員1名、退任委員7名）

- ・旭日単光章 1 名（退任委員 1 名）
- ・瑞宝単光章 9 名（現任委員 3 名、退任委員 6 名）
- ③危険業務従事者叙勲（5 名）
 - ・瑞宝双光章 2 名（現任委員 2 名）
 - ・瑞宝単光章 3 名（現任委員 2 名、退任委員 1 名）

(コ) 弔 慰

- ・弔慰規程による弔慰金贈呈（1 名）

(サ) 月例職員会議の実施

- ・毎月 1 回実施 全職員出席

(シ) 事務局職員の研修参加等

- ・令和 7 年度第 1 回北海道福祉教育・ボランティア学習セミナー（再掲） 令和 7 年 9 月 19 日（金） 馬川次長
- ・日本福祉教育・ボランティア学習学会第 31 回えひめ大会（再掲）
令和 7 年 11 月 29 日（土）～30 日（日） 馬川次長
- ・日本福祉大学福祉アカデミー「未来への福祉航路」 令和 8 年 1 月 12 日（月） 馬川次長
- ・地域コーディネーター・安心見守り事業関係者等スキルアップ研修会 令和 8 年 1 月 23 日（金） 馬川次長
- ・令和 7 年度第 2 回北海道福祉教育・ボランティア学習セミナー（再掲） 令和 8 年 1 月 30 日（金） 馬川次長
- ・2025 年度北海道子どもの虐待防止フォーラム 令和 8 年 3 月 8 日（日） 馬川次長

イ 予算対策運動等の推進

民生委員児童委員活動に関する道に対する予算対策運動等に取り組んだ。

ウ 公益法人制度として求められる適正な法人運営

公益財団法人として求められる事業・財務報告書類等適正な運営を行った。

(ア) 定期提出書類

- ・令和 6 年度事業報告、収支決算定時提出（北海道庁へ電子申請）
- ・令和 8 年度事業計画、収支予算定時提出（北海道庁へ電子申請）

(イ) 変更届出書類

以下の内容を北海道庁へ電子申請した。

- ・役員変更届（佐藤理事及び高橋監事の就任）
- ・事業変更届（民児協事務局職員研修等を公 1 事業に位置づけ）
- ・定款変更届（条文の一部誤植の修正）
- ・役員変更届（会長理事、理事、評議員の補選）
- ・事業変更届（一部事業名称の変更および廃止）

(ウ) 立入検査

(1) 公益法人の運営組織および事業活動の状況に関する立入検査

- ・日 時 令和 8 年 1 月 27 日（火）
- ・会 場 本連盟役員室
- ・検査結果 指摘及び指導事項なし

エ その他

(ア) 各積立資産の造成

- ・活動強化基金積立資産積立額 2,000,000 円
- ・災害救援活動等支援金積立資産積立額 1,000,000 円

(イ) 紙媒体による各種資料の取り扱いに関する調査

印刷・製本のうえ配布していた各種資料について、経費節減および環境負荷の削減を目的とし、電子媒体による提供に限定することを検討するため、各支部、町村民児協事務局担当者を対象とした調査を行った。

①調査対象

- ・各支部、町村民生委員児童委員協議会事務局 192 か所

②調査方法

各道民児連支部並びに町村民児協の事務局に対してメールにて通知。調査票の回収については、WEB サイト内での入力、またはFAXにて回答いただく。

③調査項目

以下の対象資料について調査を実施した。

- ・事業計画及び収支予算書（年1回発行）
- ・事業報告及び収支決算書（年1回発行）
- ・民生委員児童委員関係業務資料集（概ね3年に1回発行）
- ・道民児連地区・市支部町村民生委員児童委員協議会名簿（3年に1回発行）

④調査期間

令和8年1月8日～2月18日

⑤回答数（回収率）

110件（57.3%）

令和7年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

公益財団法人 北海道民生委員児童委員連盟